




# 当院の歯周治療の流れ

医療法人 きりの歯科クリニック



# 当院の治療の流れ

初診

主訴の解決

診査

診断  
(Pカウンセリング)

基本治療

再評価

歯周外科・インプラント

再評価

機能回復  
(最終補綴)

再評価

メンテナンスへ

補綴カウンセリング

初診カウンセリング

定期検診・SPT

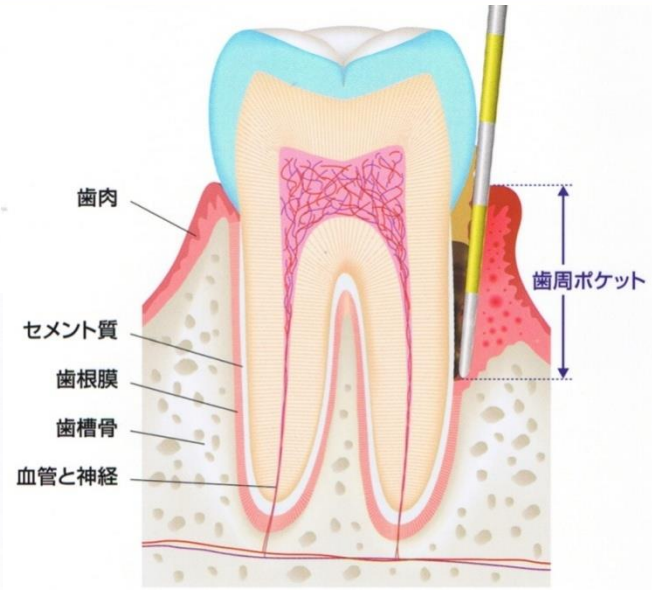




当院で行う検査について

# 歯周精密検査

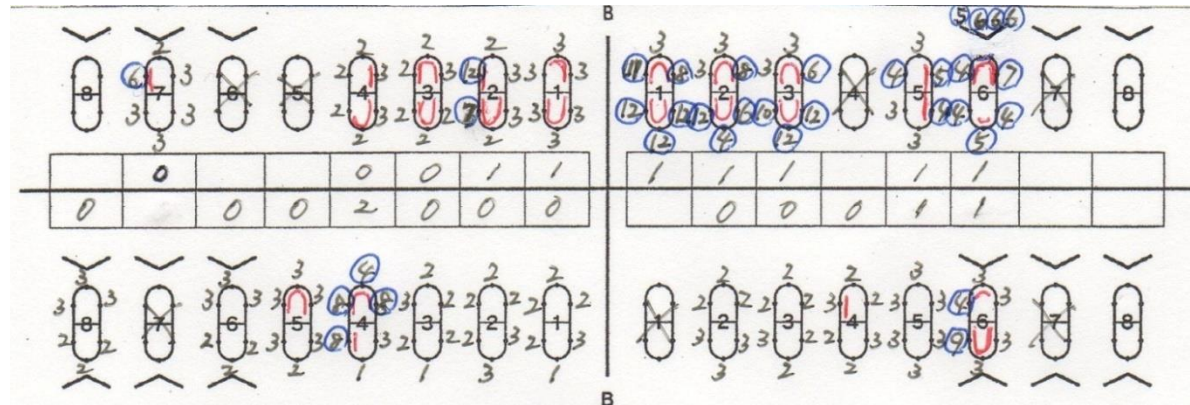
○ 歯と歯ぐきの中の溝（歯周ポケット）の深さ、歯ぐきからの出血を全体的に計測します。



歯周ポケットの深さや出血などから歯周病の進行程度や炎症の有無が分かります

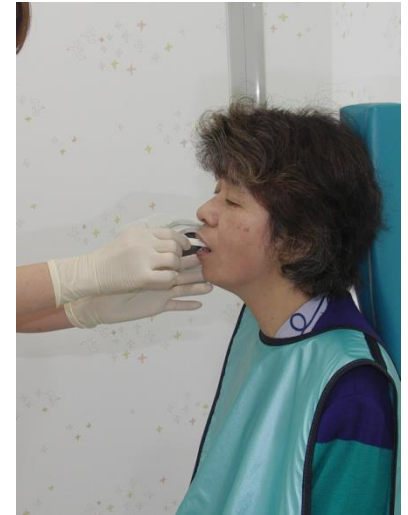
検査からわかること

- ① 歯周ポケット測定
- ② 歯肉炎症
- ③ 出血の有無
- ④ 歯を支える骨
- ⑤ プラーク付着等の状況

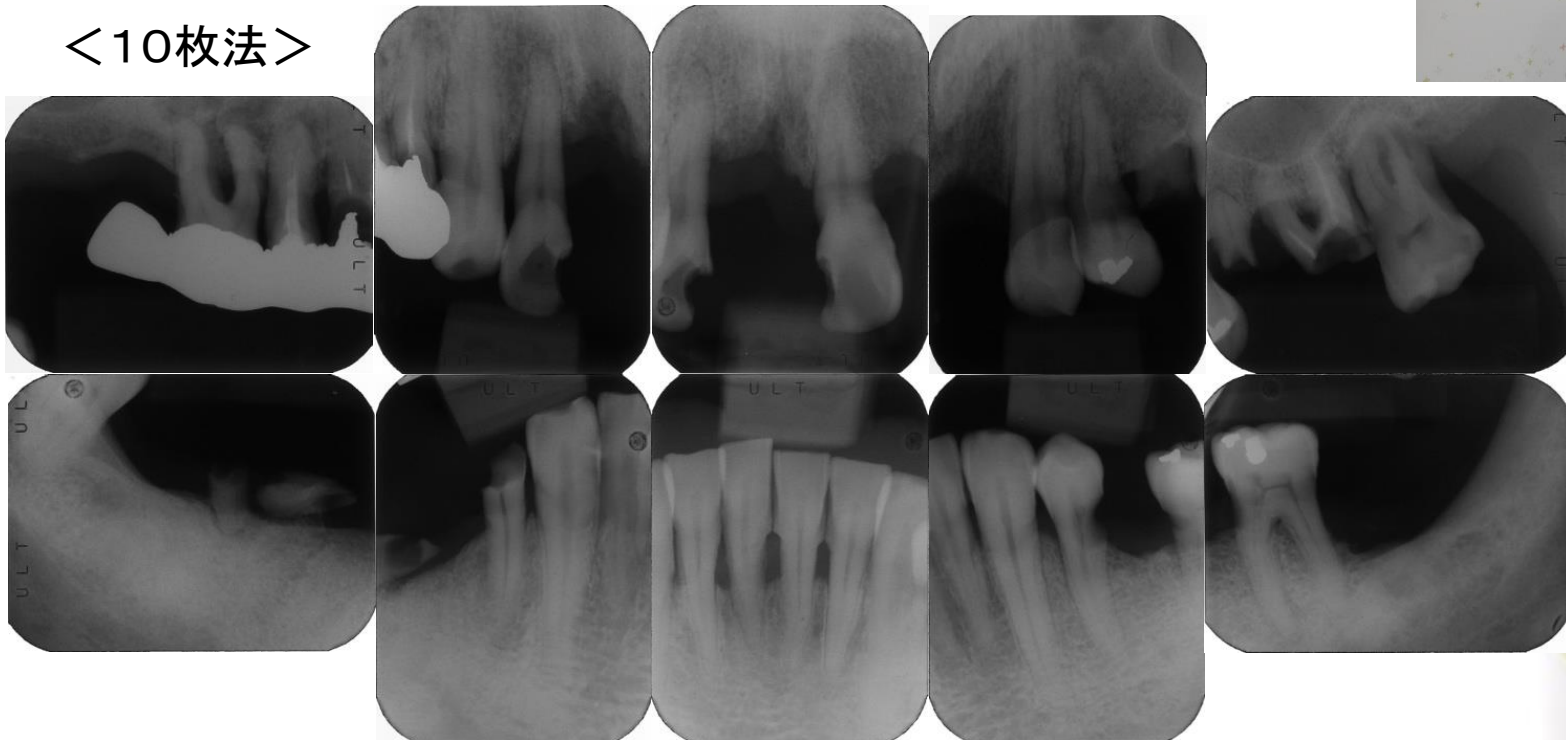


# レントゲン検査

- 骨の状態、歯石の有無、虫歯の程度、根の病気などがわかります。
- より詳しい骨の状態を確認するため、お口を10ブロックに分けてレントゲン写真を撮影します。



<10枚法>



# 口腔内写真

- 歯周病の治療が進むに連れ、歯ぐきは変化をしていきます。
- また、虫歯の治療をしてもお口の中の状況はかわってきます。
- 患者さまに自分自身の歯ぐきや歯の変化を目で見ていただくためにお口の中のカラー写真を撮影します。

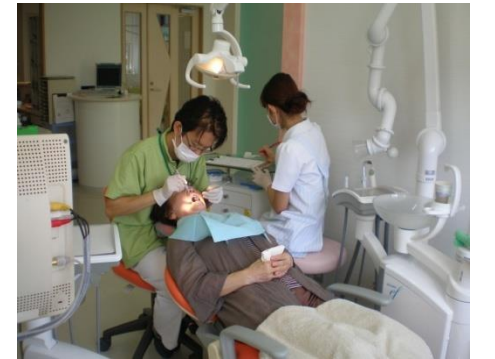


# その他の検査

○ (i) 歯の動揺度を計測します



○ (ii) 口の中と周囲の検査を行います



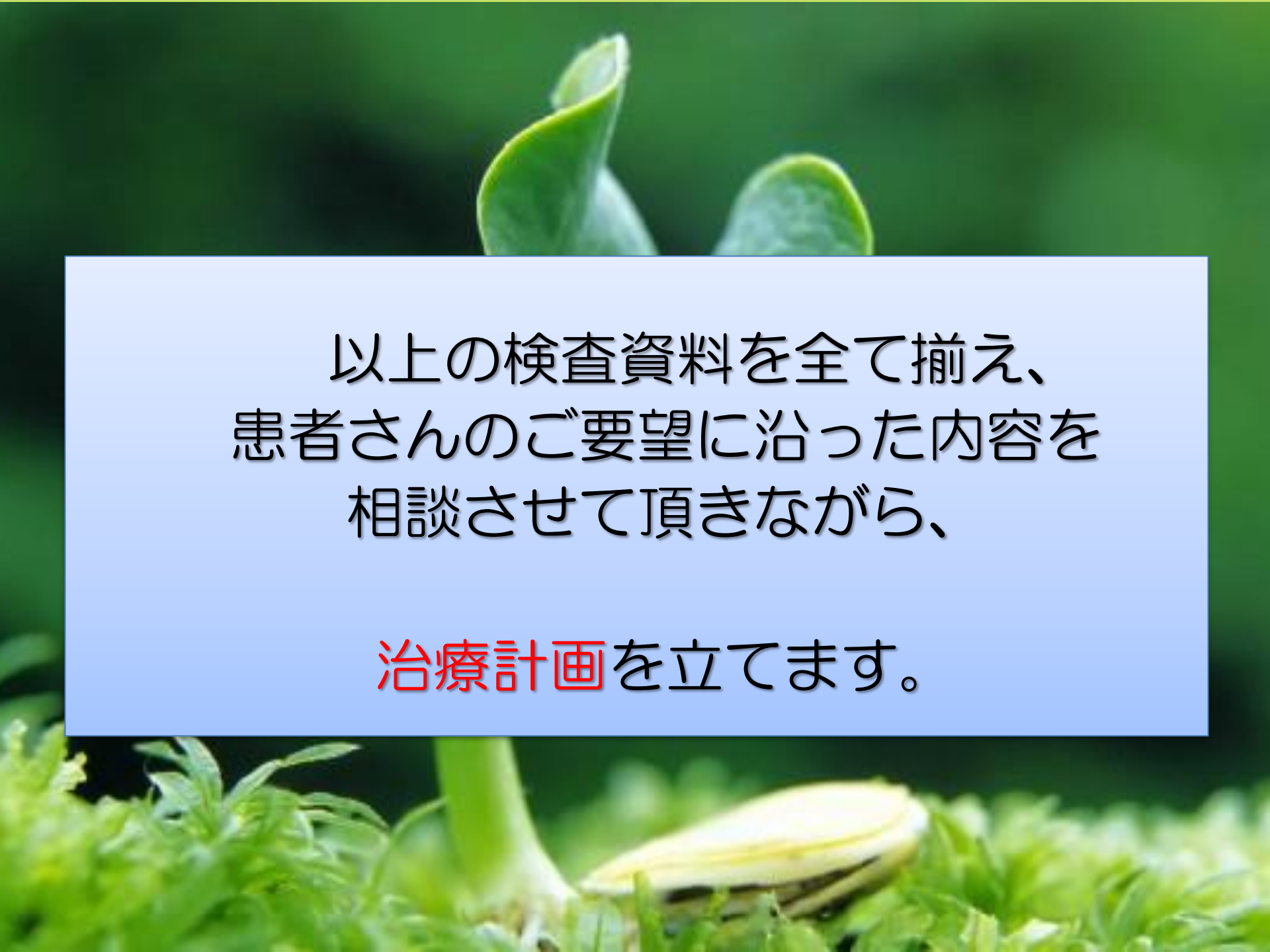
○ (iii) 型どりをして歯の模型を作ります



○ (iv) 噛む力を測定します







以上の検査資料を全て揃え、  
患者さんのご要望に沿った内容を  
相談させて頂きながら、

**治療計画**を立てます。

# 基本治療（初期治療）

- 歯科医師、担当歯科衛生士が歯磨きのコツ、食生活のアドバイス、歯石の除去など、様々な面から患者様をサポートしながら歯周基本治療を行います。

## セルフケア

### ①ブラッシング習慣



### ②生活習慣の改善



喫煙  
食生活  
ストレス  
噛みしめ  
など



# 基本治療（初期治療）

## プロフェッショナルケア

### ①ブラッシング方法

生活習慣改善の為のアドバイス



虫歯の応急  
処置など

### ②超音波による歯石除去

（歯ぐきの上についた歯石）



歯ぐきの再チェック！！

歯周ポケットが残った  
出血がある

### ③手作業の器具による細かな部分 の歯石除去

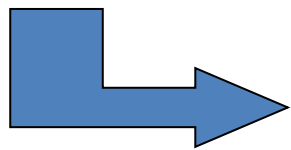
（歯ぐきの下についた歯石）



# とても大切な基本治療（初期治療）

- 基本治療は今後、健康なお口を維持していくために非常に大切な治療過程です。

“新しいマイホームを建てる”ということにたとえると、地盤をしっかりと固め、基礎をしっかりとするという事です。その作業（基本治療）をはぶいてしまうと、いくら立派な家を上に建てても（高価なかぶせ物をしてても）、すぐに倒れてしまう（ダメになってしまう）のは一目瞭然です！



高価なかぶせ物を入れても基本治療をしていないと歯ぐきがやせてダメになってしまいます。



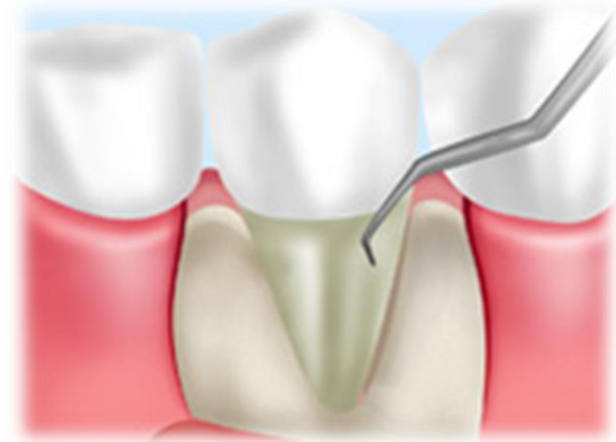
# 再評価検査

- 患者さまと担当衛生士とでがんばってきた基本治療も一段落し、その成果が見られる時期です。
- 治療前に行った検査（歯周組織検査、レントゲン写真、口腔内写真など）を一通り行い、今後の治療方針を院長が再評価いたします。
- 検査結果が良ければ、担当衛生士も一緒に喜びを分かち合えると思います！
- この段階でまだ歯周ポケットの残った場所には**歯周外科**を行う方法もあります。



# 歯周外科

- 再評価検査の結果、歯周ポケットが**6mm以上**残った所に行う処置です。
- 歯周ポケットがあまりにも深いと、歯ぐきが邪魔になって掃除をする器具が入っていきません。
- そこで、歯ぐきに麻酔をかけ、歯ぐきを切開してよけた状態で、徹底的に根の表面をきれいにしていく処置です。



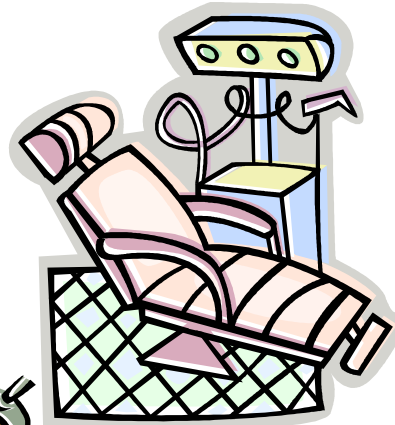
# 歯周外科

## フラップオペ

- 歯ぐきに部分麻酔をかけてから、いったん歯ぐきを開き根っこの表面にこびりついた歯石を取り除く処置

※保険適応

費用：約5000円／1本



歯周ポケットの測定



歯肉の切開



歯肉の剥離



歯根表面の清掃

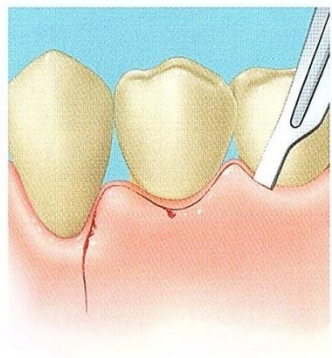


# 歯周外科・再生療法

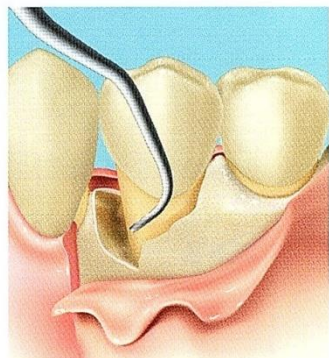
## リグロス

細胞を増やす成長因子であるリグロスを使用。骨が溶けてなくなった歯槽骨の欠損部に塗り、細胞に働きかけて歯周組織の再生を促す処置。

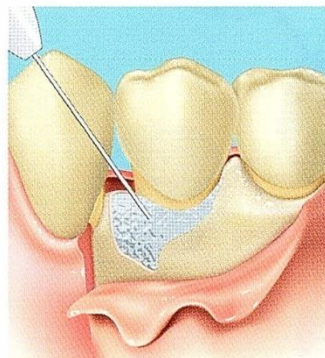
※保険治療 費用：6,500円～8,500円  
(3割負担)



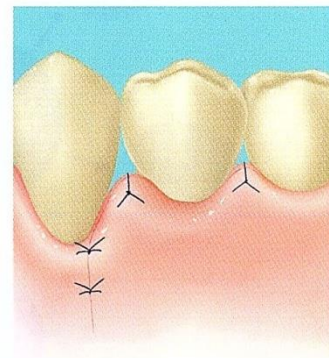
歯肉の切開



歯肉の剥離  
プラーク・歯石などの除去



歯槽骨の欠損部に  
リグロスの塗布



切開創の縫合



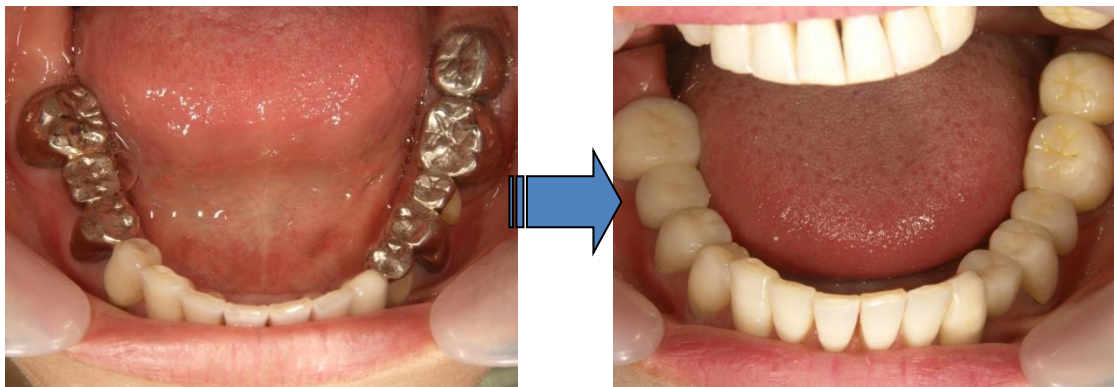


# 機能回復（最終補綴）

検査の結果、歯ぐきが良好であれば最終的な目的である“噛む”という機能を回復させていきます。

（従来の治療は基本治療を飛ばして、いきなりこの処置だけをしていました！）

治療手段が複雑な場合は、補綴カウンセリングを行い、たくさんある治療手段から患者さまのニーズにあったものをお選びいただくことができます。



\* ご希望により奥歯でも白い歯をいれることができます。  
（保険治療外になります。）

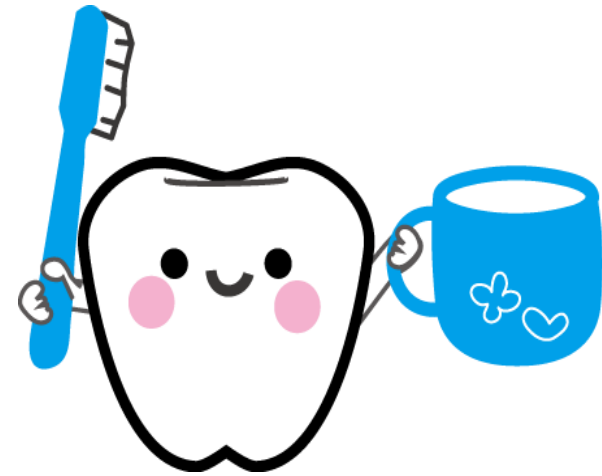


# 定期検診

○治療は終了しましたが、良くなったお口の状態を維持するために患者様一人一人にあった期間で定期健診を行っていきます。

○・ここからがあなたにとっての  
○ **再スタートライン**です！

○・私たちに元気な姿を  
○ 見せに来てくださいね！！



A scenic landscape featuring a range of rugged, rocky mountains in the background under a clear blue sky. In the middle ground, a calm lake reflects the surrounding scenery. The foreground is dominated by a dense forest of green coniferous trees.

# 定期検診の重要性

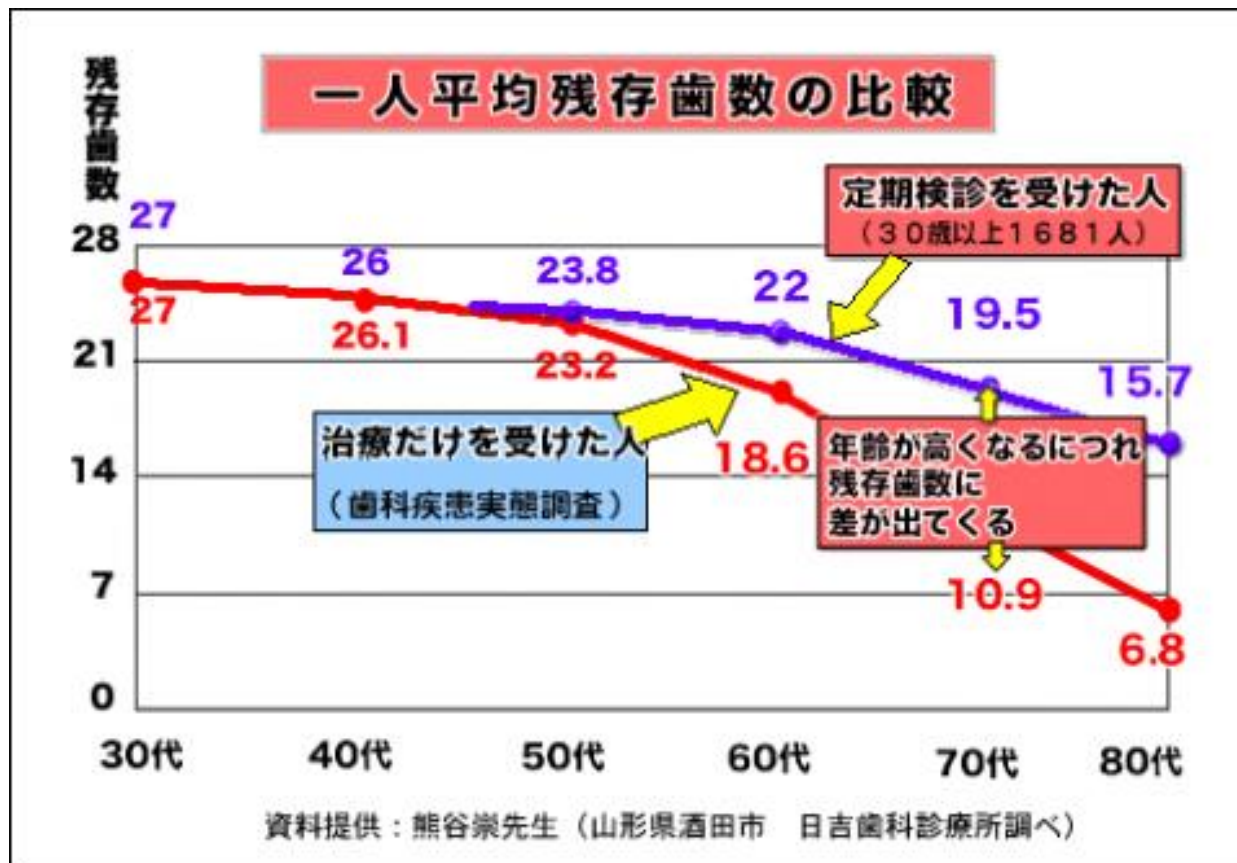
## 虫歯・歯周病を直したのに、 定期検診はなぜ必要？

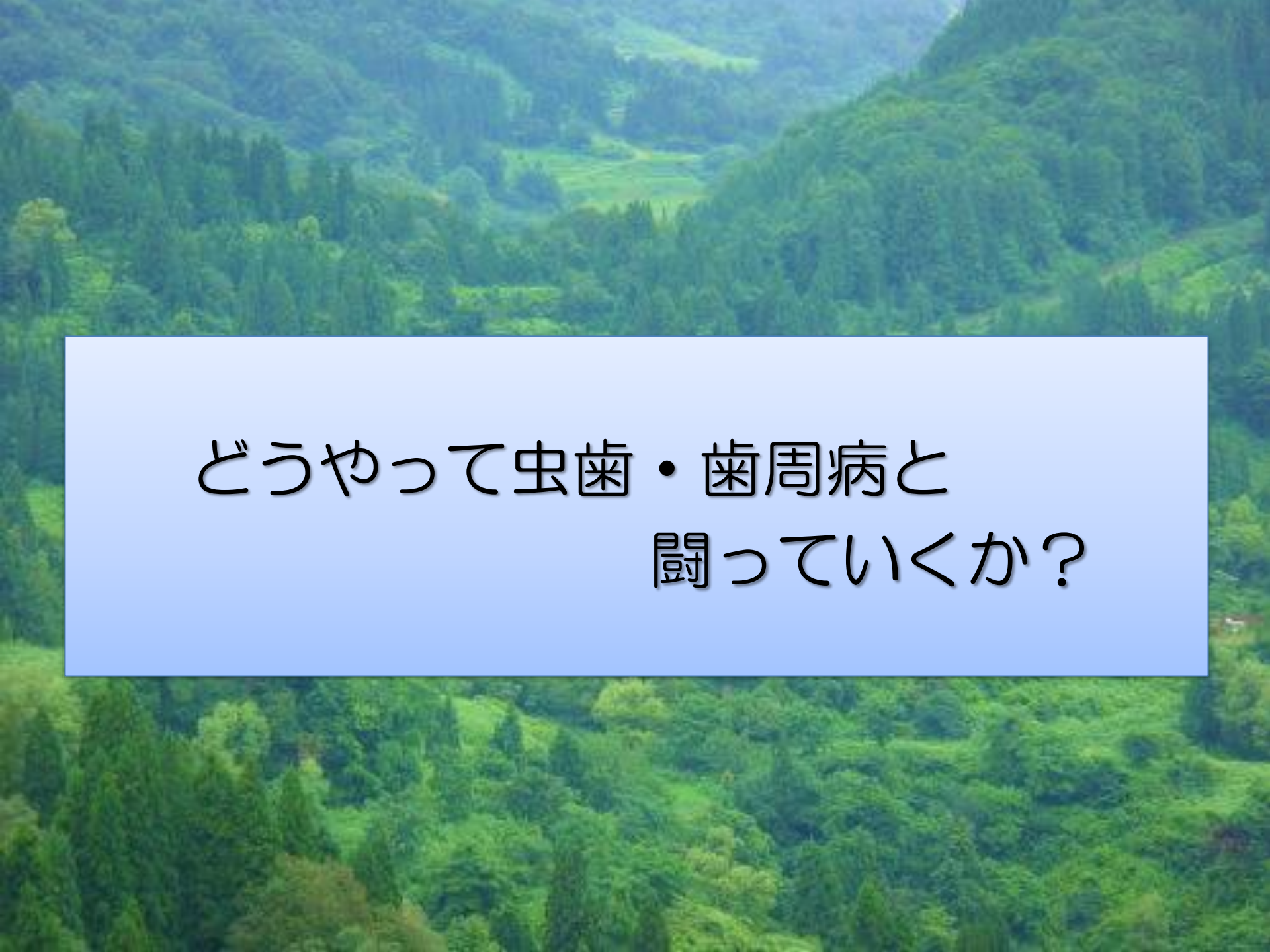
1. 歯ブラシだけでは落とせない歯垢（プラーク）
2. プラークは細菌の塊（バイオフィルム）を形成、  
歯周病を発症させる→定期的に除去
3. 虫歯、歯周病は自覚症状のなく進行することも  
早期発見、早期治療、長期観察が大切



# 定期検診をうけていると

Q. 定期検診を受けた人と痛くなった時だけ治療した人とでは、80歳の時に残っている歯の数の違いは？





どうやって虫歯・歯周病と  
闘っていくか？

# 虫歯も歯周病も**感染症**

- お口の中には何億もの細菌が住んでいます。
- これらの菌を減らしていくこと、これが最も早い方法です。
- 菌を減らしていく
  - ↓
  - 菌を機械的に除去、薬剤で除菌（あくまで補助）
- 菌を増やさない環境を作る
  - ↓
  - お口の中を汚さない食べ物を食べる



生活習慣の改善で虫歯・歯周病は改善できます！

- 喫煙
- 食生活
- ストレス
- 噛みしめ・歯ぎしり など…

これらのものは、虫歯や歯周病を悪化させる  
リスクファクターと呼ばれるものです。



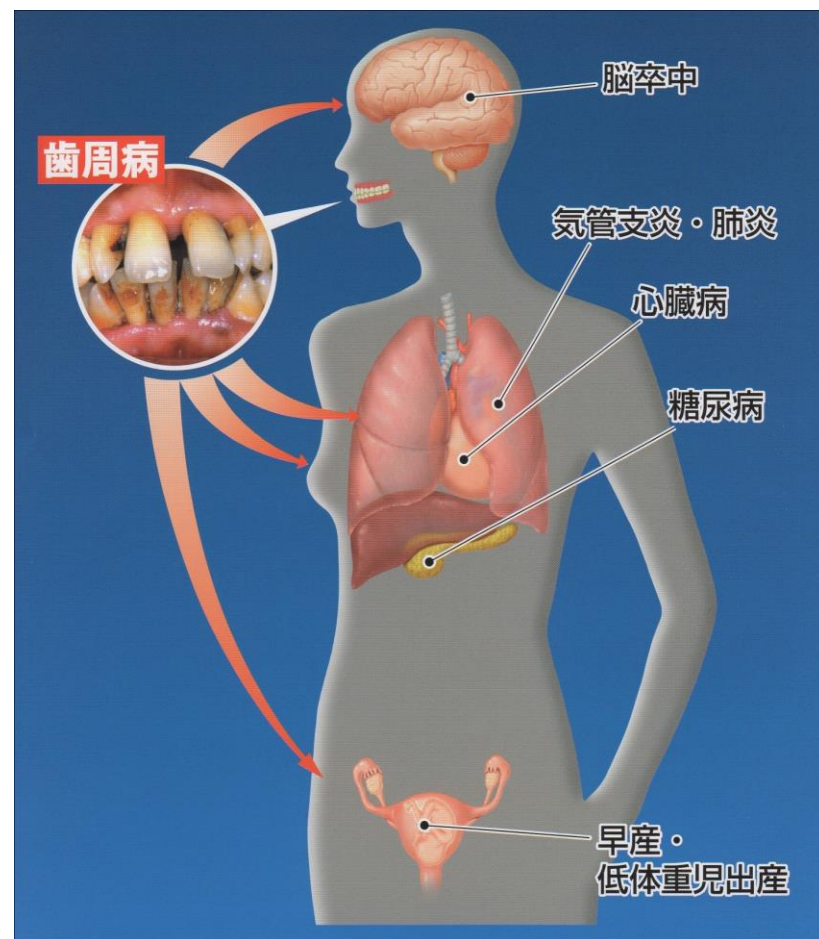


# 全身の病気とも深く関わっている虫歯・歯周病

虫歯・歯周病はお口の中だけの病気ではありません！！

- 脳卒中
- 気管支炎・肺炎
- 狭心症・心筋梗塞
- 糖尿病
- 早産・低体重児出産  
など…

歯周病を治せば、  
これらの病気のリスクを  
減らすことができます！



# きりの歯科クリニックと患者様の関わり

- きりの歯科クリニックでは、お口の中を健康に保つことによって、心も身体も健康で、笑顔で過ごせる豊かな人生を患者さまには送って頂きたいと願っています。



- そのために患者様の心に寄り添い、患者さまの人生を大切に思う医療を提供することを心掛けています。

- そして、患者さま一人一人の一生のホームドクターでありたいと考えております。

